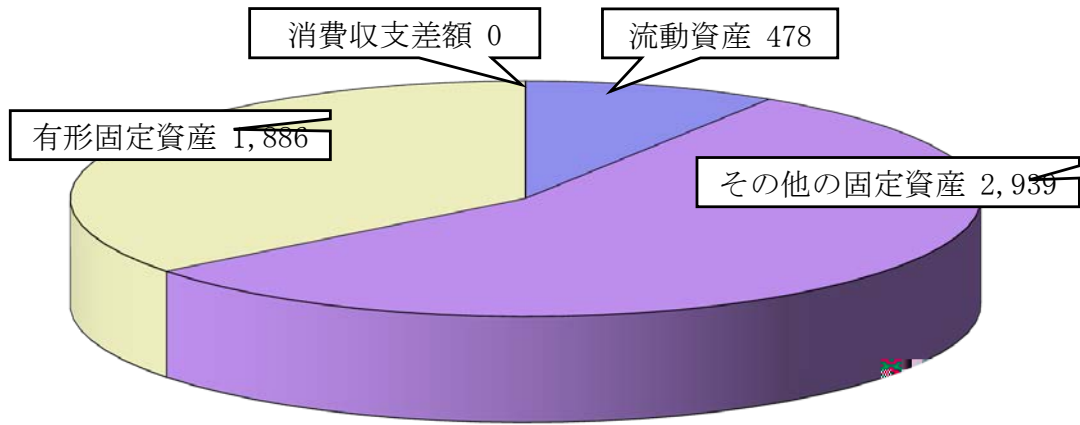
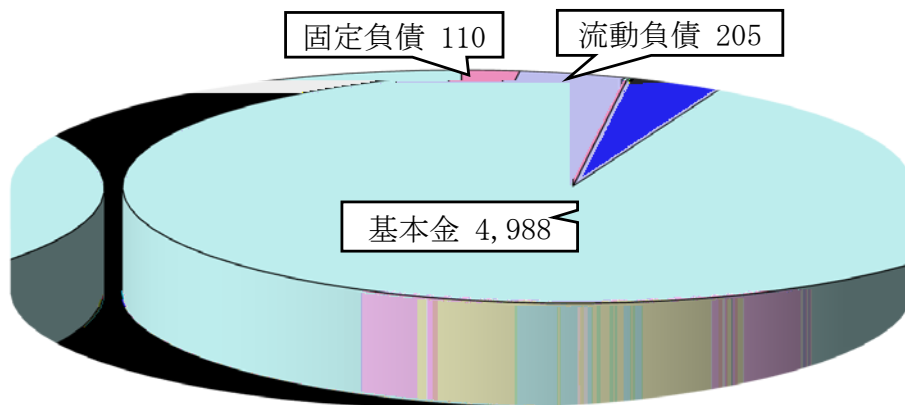


(単位：億円)

## 資産の構成



## 負債および自己資金の構成



## 貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部			
科 目	23年度末	22年度末	増 減
固定資産			
有形固定資産			
その他の固定資産			
流動資産			
資産の部合計			

## &lt;コメント&gt;

1. 施設を充実させるため、設備投資を毎年積極的に行っています。  
**平成23年度の主な設備投資**  
 板橋キャンパス新大学棟竣工  
 大学小学校新校舎竣工  
 可児小学校新校舎竣工

2. 負債額の増加要因は設備投資に係る期末未払金です。

3. 教育・研究等の諸活動に必要な資産を充実させるべく、計画的な基本金の組入れを実施しています。

4. 財務基盤の安定確保に努力し、引続き良好な水準を維持しています。

(1)固定比率(=固定資産/自己資金)が96.7%と100%を下回っており、固定資産はすべて自己資金で賄われています。

(2)学校法人の有形固定資産構成比率(=有形固定資産/総資産)は多額の施設設備投資により高くなりがちですが、本学の比率は35.6%と低い値です。

(3)流動比率(=流動資産/流動負債)は232.9%ですが、一般に200%以上であれば優良とみなされます。

(4)負債比率(=総負債/自己資金)は6.3%と低い値を維持しています。なお、借入金の残高はありません。

(5)自己資金構成比率(=自己資金/総資金)は94.1%と高く、財政的に安定しています。

□:高い値が良い比率

■:低い値が良い比率

※ 平成22年度私立大学法人の平均値

負債の部			
科 目	23年度末	22年度末	増 減
固定負債			
流動負債			
負債の部合計			

自己資金の部			
科 目	23年度末	22年度末	増 減
基本金の部合計			
翌年度繰越消費収支超過額			
自己資金の部合計			

科 目	23年度末	22年度末	増 減
負債・自己資金の部合計			

## 主要財務指標

項 目	本 学	全国平均※	差 異
固 定 比 率 ■			
有 形 固 定 資 産 構 成 比 率 ■			
流 動 比 率 □			
負 債 比 率 ■			
自 己 資 金 構 成 比 率 □			

平成23年度の財務情報は、私立学校法第47条の規定に基づいて帝京大学本部会計課に備え置き、利害関係人の閲覧に供しております。